

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 高周波熱錬株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒141-8639 東京都品川区東五反田2丁目17番1号オーパルコート大崎マークエスト	
本票作成	部署名：岡山工場 保全課				
主たる業種	分類コード	24	業種名：金属製品製造業		
事業の概要	高周波熱処理をしたPC鋼棒等の製造販売、機械部品等高周波焼入れの受託加工・製造販売、各種周波数の電源を使用する誘導加熱装置及び高周波焼入設備の製造販売				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山県総社市久代1408-22	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和元年度 ~ 令和3年度 (3箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 3.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成30年度)			目標年度 (令和3年度)					
	11,560 t CO ₂			11,213 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成30年度) の排出量					
	①	岡山工場		11,560 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	原単位指標 (生産重量)		基準年度	目標年度
			0.273 t CO ₂ / (t)	0.265 t CO ₂ / (t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成30年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

設備改良、継続的生産性改善活動によりエネルギー効率の向上を図る。
 総排出量削減率を削減目標に設定した場合、景気動向等受注量の変化が事業活動に影響し、計画期間内の温室効果ガス削減の取組が達成率に反映されない事例が想定されるため、温室効果ガス排出量を生産重量で除した原単位を目標削減率と設定した。

【目標削減率達成のための推進体制】

月一回、原価委員会にて各設備、動力別原単位を確認し、エネルギーの使用状態に問題がないか確認を行う。都度ISO14001環境マネジメントシステム順守状況の確認、各課環境省エネ活動の進捗確認とフォロー、省エネルギー法に基づくエネルギー使用の合理化に関する管理標準の順守状況を確認、フォロー実施する。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山工場	2018年度取組 <ul style="list-style-type: none"> ・ 炉体オーバーホールによる消費電力低減 ・ 新規立上げ設備の省エネ部品導入 ・ 機器水オーバーホール冷却能力復元による消費電力低減 ・ エア漏れ低減活動

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山工場	2019年度計画 <ul style="list-style-type: none"> ・ 老朽化ライン更新による生産性改善 ・ スポッター等の人感センサ追加工事検討 ・ サイクルタイム改善による生産性改善活動継続 ・ 月1回故障低減活動による生産性改善 ・ 修理担当者交代勤務導入による故障時間低減 ・ 中国電力殿省エネ診断受講予定

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--